

平成28年度

第35回全日本ジュニアバドミントン大会長野県予選会（ジュニアの部）

第19回 長野県ジュニアバドミントン選手権大会

1. 主催 長野県バドミントン協会
2. 主管 東信地区バドミントン協会・長野県高体連バドミントン専門部
3. 日時 平成28年8月16日（火）・17日（水）
4. 場所 信州スカイパーク体育館
5. 種目 男・女 ダブルス・シングルス
6. 競技規則 (公財) 日本バドミントン協会競技規則
7. 競技方法 トーナメント方式
16日（火） 男女ダブルス
17日（水） 男女シングルス
8. 使用シャトル (公財) 日本バドミントン協会検定合格水鳥シャトル（主催者用意）
ヨネックスニューオフィシャル①
9. 参加資格 <ジュニアの部>
 - ・開催年度内に満18歳に達しないもの<H18年度から適用>
 - ・ダブルスのペアは同一校で組むこととする。
 - (1) シングルス
 - a. 高校1～2年生で、各地区予選で出場権を得た者、代表枠は男女8名
 - b. 今年度国体予選県大会でベスト8以上に入賞した者
 - c. 中学3年生は4人まで出場可能。（中学生は高校生の地区予選には参加できない）
 - (2) ダブルス
 - a. 高校1～2年生で、各地区予選で出場権を得た者、代表枠は男女8組
 - b. 今年度国体予選県大会でベスト4以上に入賞したペア
 - c. 今年度国体予選県大会でベスト4以上に入賞したペアの中で、3年生の不出場等で残された者同士のペア
 - d. 中学3年生は4組まで出場可能。（中学生は高校生の地区予選には参加できない）
10. 参加料 1名1種目 1,000円
11. 申込締切 平成28年7月26日（火）
12. 申込場所 高校生 高体連専門部委員長
中学生 中体連専門部委員長
13. 表彰 各種目3位まで表彰状を授与
14. その他 県大会への申込は各地区大会終了後、該当の専門委員長が一括して行う。
高校生の別枠参加者は各地区大会中に該当の専門委員長を通じて申込を行う。
全国大会の出場基準等に変更が会った場合は、連絡有り次第、県内の参加資格や試合方式を変更する場合がある。

ジュニアグランプリの選手選考について

- ① 全国大会申込期日が、全日本ジュニア県大会以前の場合は国体予選上位者から選考する。
- ② 全国大会申込期日が、全日本ジュニア県大会以後の場合は、全日本ジュニア県大会上位者から選考する。ただし、③の場合を除く
- ③ 出場意向のある3年生が国体予選で2年生より上位の場合、国体予選で選考

する。このとき全日本ジュニアの申込み日の前後を問わない。

※国体予選は3年生が出場可、全日本ジュニア大会は3年生が出場不可、ジュニアグランプリは3年生が出場可のため。